

新年のご挨拶

新年おめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎える事とお慶び申し上げます。旧年中は、施設運営において多大なるご理解、ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

平成29年4月より琴の浦荘の施設長として就任し、早9か月が経過したところですが、人材不足と言われる介護・福祉業界の厳しさ、また事業運営の難しさを肌で感じているところでございます。

昨年は、琴の浦荘家族会を初めて実施しました。施設の現状報告、意見交換会を行い、参加いただいたご家族皆様の貴重なご意見を少しずつではありますが施設運営に活かしてきております。入居者様、ご家族様の声を第一に思い、来年度も是非実施したいと考えております。

また、今年度の新たな取り組みとして、長崎市の委託事業である「琴海地区すこやか運動教室」、「短期集中通所介護サービス」、新たなサービスとして「ミニデイサービス」といった運動機能向上・認知機能向上の介護予防を目的とした事業を実施して参りました。今年の4月に医療・介護報酬の同時改定が実施されます。主に「高齢者の自立支援を重視し、重度化を防いでいく方針」と方向性が謳われており、新たに取り組んできた内容と繋りを持っています。現在までの取り組みを継続しながらも進化を重ね、制度改定の内容から国の方針や指針を読み取り、可能な限り在宅生活を続けいくための支援に今年も積極的に取り組んで参ります。

琴の浦荘の各事業の強みを活かし、『自宅→介護予防→介護サービス→施設→時々自宅』と切れ目ないサービス提供を通して地域に根付いた施設づくりを実現して参ります。

まだまだ若輩者ではございますが精一杯責務に邁進する所存でございます。今後とも皆様の一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。新年の挨拶といたします。

特別養護老人ホーム琴の浦荘
施設長 松永 智志



第1回家族会の様子



新年の様子



1月1日には福の神と獅子舞がユニットとショートステイをまわりました。獅子舞が頭を噛むことで無病息災をもたらすと言われております。新年のご挨拶と共に、入居者様お一人お一人の健康を願いながら、頭を噛んでいきました。

餅つき大会

12月22日(金)

地域の方も参加!



よいしょー!

毎年恒例、琴の浦荘もちつき大会!! たくさんの方にご参加いただき、盛り上がりました!! 特養、デイサービスのご利用者、スタッフ、地域の方もみんなで「よいしょー!」との、掛け声と共にもちをつき、熱気が上がっていました。餅まるめの時には、口周りが粉だらけになり、みんな大笑い、楽しい一日でした。

クリスマスコンサート

12月16日(土)



今年も、松尾先生と教室の生徒さんによる、クリスマスコンサートが開催されました。皆さんが奏でる美しいピアノ演奏や歌に、みなさん目を閉じ、気持ち良さそうに耳を傾けていました。サンタクロース登場の際は皆様大感動！！サンタやトナカイ、生徒の皆さんと一緒に会場全体でじゃんけん大会を行い、大変盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。

ユニットクリスマス

12月23~25日



12月23~25日は各ユニットクリスマスの行事が行われました。クリスマスケーキ作りではスポンジケーキにクリームやフルーツを入居者と盛り付け「うまくてきた」「自分たちで作るのはおいしいね」と楽しそうな会話が聞かれました。

南長崎クリニック院内研究発表会

12月16日(土)



南長崎クリニック院内研究発表会へ参加させていただき、9事業所の発表の中から居宅支援事業所琴の浦荘が最優秀賞を頂きました。今後も、精進していきます。

防災訓練 (避難受入れ)

12月20日(水)



自然災害が起きた時に、外部から琴の浦荘に避難してきた方々をどのようにして受け入れるのかについて検討を行うものです。必要なものは何か、役割はどうか等活発な議論が飛び交いました。検討会での意見をもとに万が一の事態に備えていきたいと思います。

AED研修会

12月27日(水)



外部講師からの資料による説明と、実際に参加した職員船員が実践形式でAEDの使用方法を確認しました。職員一人一人、しっかりと声が出ており、本番さながらの緊張感が漂っていました。